

京都市食品衛生責任者養成講習会選定委員会規則を公布する。

平成25年11月15日

京都市長 門川大作

京都市規則第97号

京都市食品衛生責任者養成講習会選定委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例第8条の規定に基づき、京都市食品衛生責任者養成講習会選定委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員長及び副委員長)

第2条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 委員長及び副委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(招集及び議事)

第3条 委員会は、委員長が招集する。ただし、委員長及びその職務を代理する者が在任しないときの委員会は、市長が招集する。

- 2 委員長は、委員会の議長となる。
- 3 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、意見の陳述、説明その他の必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第4条 委員会の庶務は、保健福祉局において行う。

(補則)

第5条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

## 附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 第2条第2項の規定にかかわらず、この規則の施行の際現に従前の委員会に相当する  
合議体の委員長又は副委員長である者は、それぞれこの規則の施行の日に委員会の委員  
長又は副委員長として定められたものとみなす。

(保健福祉局保健衛生推進室保健医療課)